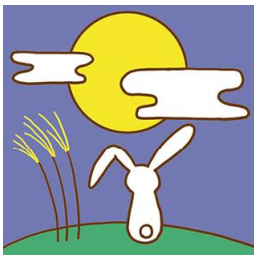


学校だより 9月号

令和8年8月25日発行
和歌山市立楠見東小学校

【2学期がスタートしました！】

楽しかった夏休みが明け、いよいよ2学期が始まりました。校舎いっぱいに子どもたちの元気な声が戻り、学校全体がパッと明るくなったように感じます。始業式で大きな声で校歌を歌う様子からも、ご家庭や地域で充実した時間を過ごし、一回りたくましくなった姿がうかがえました。



2学期は、運動会や修学旅行、校外学習、学習発表会など、子どもたちが主役となる大きな行事が盛りだくさんです。友だちと協力し、一つのことをやり遂げる体験を通して、お互いを思いやる心や絆をしっかりと育んでほしいと思います。

今学期も、子どもたち一人ひとりがそれぞれの目標に向かって成長できるよう、教職員一丸となって寄り添い、温かく支援してまいります。学校・家庭・地域がしっかり手を取り合い、安全で生き生きとした学校生活をつくっていききたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【日ごろからの安全対策とご協力のお願い】

この夏休み中には九州地方で大きな地震が発生し、あらためて自然災害の恐ろしさや日頃の備えの大切さを痛感させられました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、本校におきましても普段から命を守る安全指導を徹底してまいります。ご家庭でもぜひ、避難場所や連絡方法について今一度話し合う機会にいただければ幸いです。

【笑顔あふれる「夏祭り」になりました】

今年の夏祭りも、子どもたちのとびきりの笑顔と楽しそうな歓声に包まれ、大変心温まるひとときとなりました。趣向を凝らした出店やゲームに、子どもたちは大はしゃぎで目を輝かせていました。

事前の準備から当日の運営・片付けに至るまで、多大なご尽力をいただきました育友会役員の皆様、ならびに保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

子どもたちの心に深く刻まれる、かけがえのない夏の思い出となりました。本当にありがとうございました。



(校長 岩崎 新太郎)